ブランドメッセージ使用届出リスト

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
1	多摩区ソーシャルデザ インセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていた だき川崎への愛着を更に持ってもらうため	チラシに使用	R5.4.29~R7.4.28
2	公益財団法人川崎北法 人会	当会事業「租税教育活動」の一環で、児童に身近な税の事例 を解説した下敷きを制作・配布するため	下敷きに使用	R5.5.9~R7.5.8
3	日本エスぺラント協会	第110回日本エスぺラント大会を開催するにあたり、川崎市 での開催を全国の会員に発信し、川崎市に親近感を抱いても らい参加を促すため。	機関紙の表紙に使用	R5.6.1~R7.5.31
4	一般財団法人川崎住宅 奨学会	給付型奨学金支給を目的とした事業で使用し、奨学金応募者 等の市民の方に川崎に更なる愛着をもってもらうため。	封筒に使用	R5.7.1~R7.6.30
5	多摩区ソーシャルデザ インセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていた だき川崎への愛着を更に持ってもらうため	チラシ、SNSに使用	R5.9.20~R7.3.31
6	ハイラーク	ソフトボールチームのユニフォームの袖にロゴを使用	ユニフォームに使用	R6.2.1~R8.1.31
7	異性間コミュニケー ション協会かながわ支 部	性教育というややハードルが高い内容の事業を川崎市内で行 うにあたり、川崎市民の参加者様が安心して参加できる環境 作りの一貫として、かわさき公益活動助成金事業とともに、 自分と大事な人を大事にできる性とコミュニケーションの知 識を平等に学ぶ機会を提供していくため。	チラシに使用	R6.8.31~R6.10.24

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
1	川崎硬式野球協議会	私たち川崎硬式野球協議会は「川崎市多摩川丸子橋硬式野球場」を利用するにあたり、ホームページを通じて、シビックプライドの醸成に貢献し、川崎市の魅力を発信していきます！	協議会のロゴ及びホームページに使用	H28.10.1~H30.9.30
2	株式会社ぶどうの木	川崎市のブランドメッセージの内容が本法人の掲げる理念や想いに合致しており、5園合同の法人内行事のパンフレットに掲載して紹介し、広めます。	法人内行事のパンフレットに掲載	H28.11.1~H28.11.19
3	株式会社タニタ	活動量計にブランドメッセージ（ロゴ）を使用することで、川崎市民の健康増進・健康寿命延伸の支援を行います。	活動量計に使用	H29.1.17
4	川崎市技能職団体連絡協議会	全国の技能職団体連絡協議会との交流の中で川崎市のブランドイメージを全国的に広げ、シティプロモーションの推進に寄与します。	名刺に印刷	H29.4.1~H31.3.31
5	公益財団法人川崎市スポーツ協会	ブランドメッセージのロゴを市内外に広くPRする協力をします。	名刺に印刷	H29.2.10~H31.2.9
6	ダンウェイ株式会社	障害の有無にかかわらず、誰もが安心して支えあえる強制社会を目指す目的としての活動で使用し、住みよいまちづくりをします。	障害者をサポートする店舗へ配布するためのステッカーに使用	H29.6.13~H31.6.12

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
7	福田紀彦後援会	後援会会報誌でブランドメッセージ、ロゴの決定の広報を行います。	記事として掲載	H29.7.1~H29.12.1
8	長沢ミニバスケットボールクラブ	チームロゴに併記することで、所属メンバーのシビックプライド醸成を図り、併せて市内外に川崎市ブランドメッセージをPRします。	Tシャツに印刷	H29.7.14~H29.7.13
9	長沢まちづくり協議会	地域の盛り上げと市民の方々に川崎を知って愛着をもってもらうために、メッセージを印刷したうちわを配布します。	うちわに印刷	H29.9.8~H29.9.9
10	宮前区観光協会	当協会から発送する郵便物に「ブランドメッセージ」を印刷し、川崎市が目指しているものの周知と共感を促す。	郵送物あて名面に印刷	H29.9.1~H30.3.31
11	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括システムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	名刺、リーフレットに印刷	H29.12.1~H31.11.30
12	中原警察署	川崎スポーツパートナー等を起用し、平成30年の警察発信安心安全まちづくりにおける啓発ポスターを作製。安全で安心して暮らせる地域社会の実現を川崎市の色をもって推し進めます。	ポスターに印刷	H30.1.4~H30.12.31

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
13	かわさき色輪っかつなぎ実行委員会	川崎の魅力を表現した20色の「かわさき折り紙」の短冊をさまざまなおもいや可能性をもったかわさきのいろいろな立場の人がつなぐ活動のなかで、ブランドメッセージをPRすることにより、地域への愛着や誇りを醸成します。	かわさき折り紙を使った色輪っかつなぎの活動内でブランドメッセージのPRを行う	H30.1.5~H32.1.4
14	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括システムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	チラシに印刷	H30.3.1~H31.3.31
15	新日本学園	学園運動会のうちわ作成にあたり、こどもから作品を募集したところ、新日本学園の「SNG」とブランドメッセージのロゴを活用したデザインがあったため、うちわに活用します。	うちわに添付	H30.6.16~H30.6.17
16	特定非営利活動法人川崎市サッカー協会	平成30年12月にベトナムで開催されるサッカー大会において、川崎市選抜チームが試合時に着用するウェア等に活用し、国外へのシティプロモーションに寄与したい。	川崎市選抜チームが試合時に着用するウェア及び交換用のペナントに使用	H30.12.12~H30.12.17
17	川崎市柔道協会	川崎市体育大会柔道大会の小生成績優秀者にブランドメッセージの入った強化選手ワッペンを贈呈することにより、市民選手の柔道競技力向上をはかり、市ブランドへの愛着を持ってもらうことを目的とする。	ワッペンに使用	H31.4.1~H32.3.31

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
18	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括ケアシステムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	チラシに使用	H31.4.15～R1.6.23
19	日之出水道機器株式会社横浜営業所	下水道展'19横浜において、ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチを無償配布することで、来場者に川崎市を広く知ってもらう。	川崎市ブランドメッセージのマンホール蓋の缶バッチに使用	R1.7.29～R1.8.9
20	K M C Brass band	ブランドメッセージを使用することで、川崎市と一般団体との親しみやすさを市内外に発信したい。居心地のいい地域ということを伝えたい。	ポスター、チラシに印刷	H30.7.15～H32.6.30 (R2.6.30)
21	一般社団法人川崎住宅奨学会	給付型奨学金支給を目的とした事業で使用し、奨学金応募者等の市民の方に川崎に更なる愛着をもってもらうため。	封筒に使用	R1.7.1～R3.6.30
22	全川崎クラブ	ユニホームにチームロゴと併記することにより、所属メンバーのシビックプライドの醸成を図り、また市内外に川崎市の魅力を発信していきます。	ユニホームの肩の部分に使用	R1.8.1～R3.7.31
23	川崎地区ホテル連絡会	連絡会活動の際の自己紹介用の名刺に使用し、他都市交流の機会の際には川崎市の魅力の発信に努めるため。	名刺に使用	R1.12.20～R2.12.31
24	アワサインレコード	川崎やキングスカイフロントのイメージアップなどを目的とした「キングスカイフロント アートフェスティバル」の催しに関するチラシにブランドメッセージを使用し、川崎市の魅力の発信や愛着を持ってもらうことにつなげるため。	高校生フォトコンテストの募集告知チラシに使用	R2.2.10～R2.4.25

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
25	日之出水道機器株式会社横浜営業所	「第20回下水道管更正技術施工展」において、川崎市ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチを無償配布することで、来場者に川崎市を広く知ってもらおうとともに、下水道の大切さや維持管理の必要性を理解していただくため。	ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチに使用	R2.10.29
26	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを上げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R2.10.7~R2.10.11
27	多摩区ソーシャルデザインセンター	川崎市が進めるまちのひろばを上げるため、登戸たまがわマルシェで使用し、多くの皆さんに知っていただき、川崎市に愛着を持ってもらいたいため。	チラシ、ポスターに使用	R3.3.15~R3.5.2
28	川崎市社会福祉協議会 施設部会 児童・母子 福祉施設協議会	児童虐待防止の啓発チラシに川崎市ブランドメッセージを使用させていただくことで、よりこの活動が川崎市内に効果的に普及し、川崎市内の児童虐待の発生予防、虐待の起こらない地域社会づくりの一助になることを目的とする。	チラシに使用	R2.11.1~R3.3.31
29	川崎市アマチュア無線情報ネットワーク	2021年は「川崎市アマチュア無線非常通信協定25周年記念局事業」を実施し、市民の防災意識と無線技術に対する理解と関心の向上を図ります。これらの活動を通じて、いつまでも安全で安心して暮らし続けることができる川崎市の実現に貢献したいと存じます。	ホームページ、交信証に使用	R3.5.13~R4.3.31

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
30	中原区PTA協議会	学校を応援するフォーラムを、ブランドメッセージの「Colors,Future!いろいろって、未来。」をテーマに開催する。	チラシに使用	R3.12.28~R4.1.22
31	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（成人イベント）に使用	R4.1.5~R4.1.10
32	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（学生スタッフ募集）に使用	R4.1.9~R4.1.10
33	(公財)川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部	「殿町キングスカイフロントクラスター事業部」のホームページに川崎市のロゴを掲載することにより、川崎市と幣事業部のつながりを示すとともに、殿町周辺だけでなく川崎市全体のプロモーション効果に繋げるため。	ホームページに使用	R2.9.30~R4.9.30
34	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるためのドッチボール講座のチラシに使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R3.10.13~R4.5.12
35	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるための子ども食堂スタッフ説明会のチラシに使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R3.10.13~R4.5.12
36	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ(河川敷イベント)に使用	R3.11.5~R4.5.29
37	独立行政法人環境再生保全機構	エコプロ2021にて、川崎市の革新的な環境施策等を伝え、シティプロモーションに寄与するため。	出展ブースでのボードに使用	R3.12.8~R3.12.20
38	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（ドッチボール講座）に使用	R4.1.20~R4.5.12
39	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（運動会）に使用	R4.1.20~R4.5.12
40	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（ドッチボール講座）に使用	R4.2.7~R4.7.17

ブランドメッセージ使用届出リスト ※過去の届出分

令和6年10月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
41	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（マルシェ）に使用	R4.2.19～R4.8.1
42	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（フリーマーケット）に使用	R4.2.19～R4.8.1
43	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（活動報告会）に使用	R4.2.19～R4.8.1
44	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（駄菓子屋体験）に使用	R4.3.16～R4.8.7
45	ボーイスカウト神奈川連盟	公益財団法人ボーイスカウト日本連盟が行う第18回日本スカウトジャンボリーを東扇島東公園で実施するにあたり、川崎市民はもとより市外からの参加者1,000人に対して、川崎をアピールするため。	参加者用ワッペン、カードホルダーに使用	R4.8.5～R4.8.10
46	川崎ダルク支援会	依存症家族会の広報のため。	SNSの投稿に使用	R4.9.1～R4.9.10